CalfMan Japan Duathlon Grand Prix　Season11(2013-2014)　太平洋いわき stage

東北トライアスロンサーキット第５戦

NISSAN いわき工場大会最終要項

開催日　　２０１３年１２月１日（日）

開催場所　　いわき市泉町下川大剣３８６日産工場敷地及び周辺道路

高速道路　　常磐自動車道 いわき勿来ＩＣより２０分

ＪＲ上野駅　→（特急スーパーひたち２時間１５分）→　泉駅

最寄り駅　　常磐線 泉駅より 車１０分

CalfMan Japan 太平洋いわき Stage

大会概要

開催期日　　２０１３年１２月１日（日）
開催場所　　いわき市泉町下川大剣３８６日産工場敷地及び周辺道路
主催　　公益社団法人日本トライアスロン連合、デュアスロン大会実行委員会
（福島県トライアスロン協会・Carfman Japan）
後援　　福島県、いわき市、いわき市教育委員会、いわき市体育協会、
福島民報社、福島民友新聞社、いわき民報社
公益社団法人いわき青年会議所
特別協賛　　イオン株式会社
協賛　　有限会社スポーツアシスト、江崎グリコ株式会社、ＴＹＲ、
日本バナナ輸入組合、有限会社スタイルバイク、株式会社 K2JAPAN
協力　　福島県いわき東警察署、日産自動車株式会社いわき工場、堺化学工業株式会社小名浜事業所、小名浜まちづくり市民会議、公益社団法人いわき青年会議所、福島県立いわき海星高校

競技内容　　競技番号／種目
① エリート男子　② エリート女子　③ エイジクラス男子　④ エイジクラス女子
⑤ リレークラス　⑥ ビギナークラス　⑦ ジュニアクラス　⑧ キッズクラス

競技距離
①～⑤　第１ラン５ｋｍ → バイク３０ｋｍ → 第２ラン５ｋｍ
⑥、⑦　第１ラン２ｋｍ → バイク１０ｋｍ → 第２ラン２ｋｍ
⑧　第１ラン１ｋｍ → バイク５ｋｍ → 第２ラン１ｋｍ

表彰
エリート男女　総合１位～６位
エイジクラス男子　２9歳以下　３0歳代　４0歳代　５0歳代　６0歳以上　各１位～３位
エイジクラス女子　３９歳以下　４０歳以上　各１位～３位
リレークラス　総合１位～３位
ビギナークラス　男女別各１位
ジュニアクラス　男女別１位～３位
キッズクラス　学年別１位～３位
クラブ対抗戦　１位～３位（所属クラブごとの合計ポイント制）
（※２０１４年１２月３１日の年齢を基準とする）

【クラブ対抗戦獲得ポイント一覧表】

【指定ポイント一覧表】

カテゴリー別総合順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
獲得ポイント	20	15	10	9	8	7	6	5	4	3

獲得ポイントは以下の順位に設定する。（最下位でも 1 ポイントを獲得できます）エリート男女総合順位,１０代男女別順位,２０代男女別順位,３０代男女別順位,４０代男女別順位,５０代男女別順位,６０代男女別順位,ジュニア総合順位,キッズ総合順位,ビギナー総合順位（ジュニアクラスは男女別になりません。キッズクラスも学年別になりません）リレー総合記録

大会役員

大会顧問	日本トライアスロン連合会長	岩城　光英
	日本トライアスロン連合副会長	森崎　俊紘

実行委員会

実行委員長	福島県トライアスロン協会会長	栗城　春夫
副実行委員長	福島県トライアスロン協会理事長	穂﨑　一豊
副実行委員長	カーフマン総合レースデレクター	清本　　直
事務局長	福島県トライアスロン協会監事	玉橋　昭雄

競技委員会

競技委員長	福島県トライアスロン協会理事長	穂﨑　一豊
競技副委員長	福島県トライアスロン協会理事	園部　　衛
競技ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ	福島県トライアスロン協会副理事長	蓮沼　哲哉
医療救護部長	いわき医師会	見城　知巳

審議委員会

競技審議委員	日本トライアスロン連合副会長	森崎　俊紘
〃	主催者代表	穂﨑　一豊
〃	技術代表	塩沼　淳一
技術代表	福島県トライアスロン協会技術審判委員長	塩沼　淳一
審判長	福島県トライアスロン協会	荒川　正浩
副審判長	福島県トライアスロン協会	園部　　衛
審判員	福島県トライアスロン協会　　技術審判委員会スタッフ	

スケジュール

午前　８：００　～　９：３０　　①～⑧受付　入門ゲート脇大会本部
午前　８：００　～１１：００　　①～②受付　入門ゲート脇大会本部
午前　９：４５　～　９：５５　　開会式・競技説明会（参加必須）

【ビギナー・ジュニア・キッズスタート】

午前１０：００　～　　⑥⑦ビギナー・ジュニア競技開始
午前１０：０５　～　　⑧キッズ競技開始

【エイジ・リレースタート】

午前１０：５０頃～　　③④⑤エイジ・リレークラス競技開始
（順次ウェーブスタートを予定）

ウエーブ順は年代区分の参加者数を勘案した後、決定します。

【表彰式】

午前１１：２０頃～　　⑥⑦⑧ビギナー・キッズ、ジュニア表彰式

【エリートクラススケジュール】

午前　８：００　～　１１：００　　ホイール委託（大会本部）

午前１０：００　～　１２：００　　①②エリート男女追加受付

午後１２：３０頃～　　①②エリート男女競技開始

【表彰式】

午後１４：００頃～　　表彰式／閉会式・じゃんけん大会

※　当日の天候により止むを得ない場合は、主催者側の判断でスケジュールおよび競技内容の変更又は、中止することがあります。

※　エリートクラスのコースの試走、競技開始は一般クラスのレース状況に応じて変更する場合があります。当日の場内アナウンスに従ってください。

※　バイクは召集時間前（スタート１５分前）までに、必ずトランジッションエリア内のバイクラックに準備してください。

大会全般における諸注意

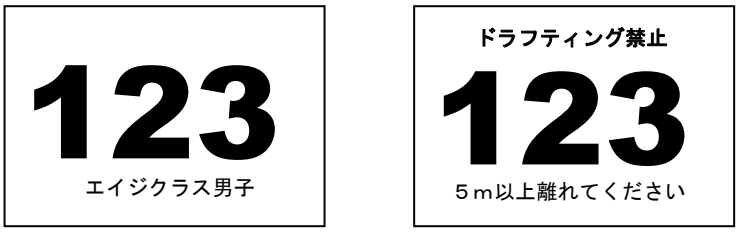
① エイドステーションでの紙コップ等は、所定の場所、もしくはエイド付近に捨てるよう心掛けてください。
② 競技中、緊急車両が通行する場合があります。その場合は速やかに道をお譲りください。
③ 競技コースは、交通規制されていますが、一般車両が進入する場合があるので充分注意して走行してください。
④ 事前に競技コースを試走、ご確認ください。(交通法規遵守ください)　レース前には交通規制していません。
⑤ 貴重品、所持品のお預かりは出来ません。各自の責任において管理願います。
⑥ 各自、自転車の安全点検(ハンドル、ボルト類の緩み等)を充分行ってください。特にタイヤの適正空気圧をチェックしてください。(競技前、競技中に自転車が故障し自分で修理が難しい場合、マーシャル、コース観察員に申し出てください。)
⑦ 周回完了の誘導は、行いません。各自サイクルメーターでチェックしてください
⑧ 大会競技中、車両の移動は出来ませんので、ご協力お願いします。
⑨ 計測は、自動計測で行いますが、目視で確認する箇所もあります。レースナンバーベルトの使用は認めますが、ナンバーが見えない場合、徐行しての確認を求める場合があります。

配布物について

・　受付で配布されるトラバッグの中身をご確認ください。

・

①ナンバーカード　（前）　　（後ろ）



個人（前・後）に装着、リレー第１ラン（前）、バイク（後）、第２ラン（前）に装着

②　ステッカーセット　１枚（ヘルメット、バイクステッカー、参加賞引換券）

③　安全ピン　（個人４本×２セット）（リレー４本×２～３セット）

④　大会プログラム　（個人１冊）（リレー２～３冊）

⑤　参加選手名簿

⑥　カップめん（個人１個）（リレー２～３個）

⑦　レーズン（個人１個）（リレー２～３個）

⑧　参加賞ＣＣＤパウチパック（個人１個）（リレー２～３個）

※大会オリジナルグッツの参加賞はエイジ・エリートクラス初回参加者のみとなります。競技終了後、大会本部にて引換券と交換でお渡しします。

競技規則

全部門共通規則

①　本大会競技規則は、JTU 競技規則に準じ、一部ローカルルールとする。

②　この競技は、一人の選手が独力でランニングと自転車（バイク）を連続して行うものである。リレー部の場合は２名ないし３名でチームを組んでリレー方式でランニングとバイクを連続して行う。(支給された計測用アンクルバンドの受渡しでリレーを行うこと)

③　計測にアンクルバンドを使用する。　競技中常時着用すること

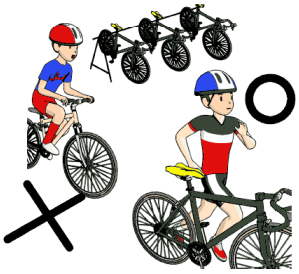
④　選手はスポーツマンシップをもって行動し、競技中は安全を第一に考え、お互いに迷惑になる行為は慎む。

⑤　選手は、大会役員（競技役員・コース監察員等）の指示にはすみやかに従うこと。
⑥　選手が競技規則に違反した場合は、タイムペナルティーまたは、失格になる場合がある。
⑦　競技役員は、参加選手の競技続行が当人の健康を害したり、致死の恐れありと判断した場合には、競技をやめさせる権限を持つ。
⑧　選手が競技からリタイヤする場合は、直ちに競技役員に申し出て大会本部に通告する。

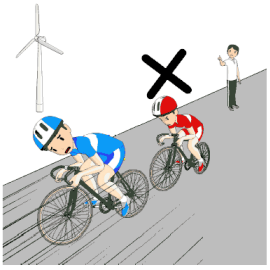
選手のみなさまへ諸注意

■ヘルメット
自転車(競技)では、
はじめにヘルメットをかぶって
ストラップ(ひも)の金具を
しっかりはめてから
自転車をうごかしてください。

■トランジションエリア内では、
自転車に乗っては、いけません。
自転車を押して　乗車ラインまで
行って下さい。



■ドラフティング禁止
他の選手の後ろについて
走ることは、禁止です。



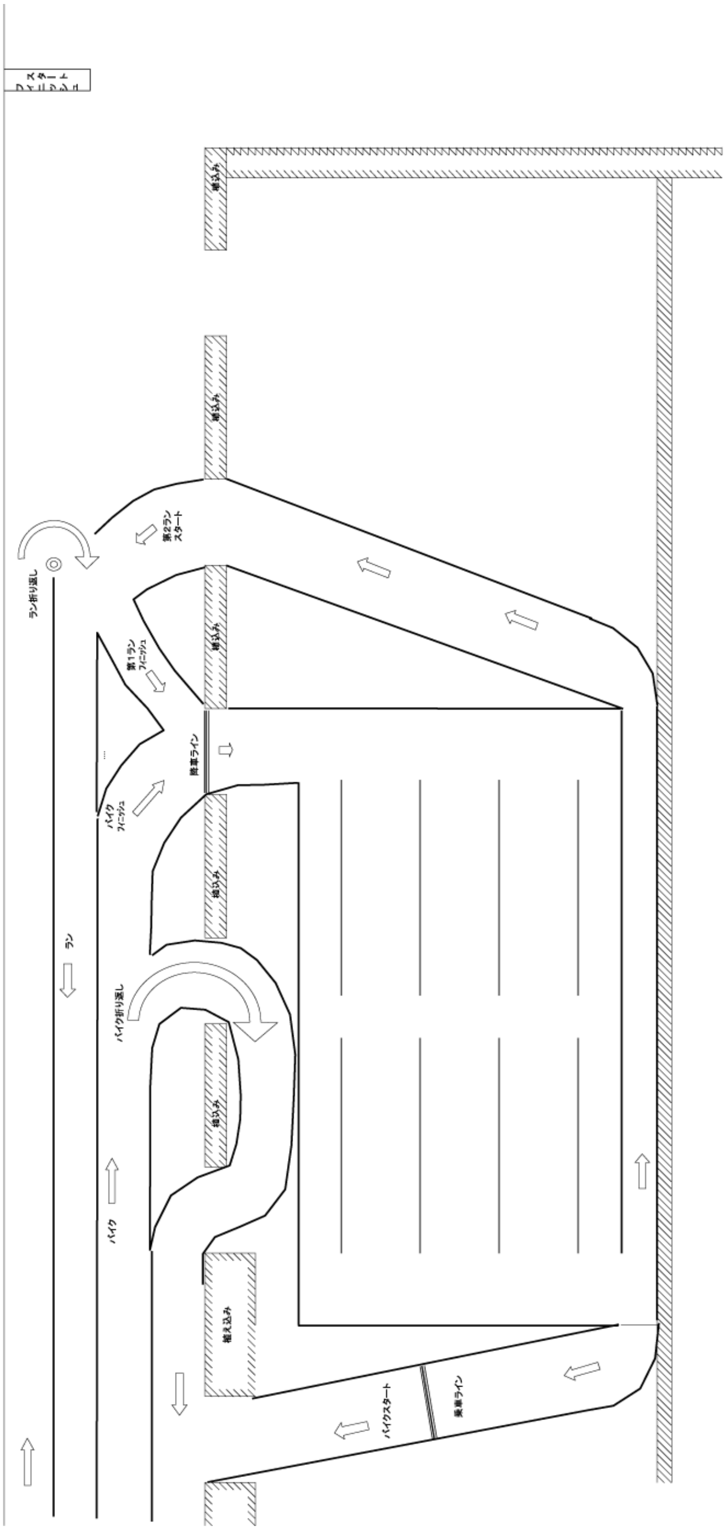
駐車場案内図

コースマップ

第１ラン、第２ラン共通
キッズ１ｋｍ　１ｋｍ×１周回
ジュニア・ビギナー２ｋｍ　１ｋｍ×２周回
エイジ・リレー５ｋｍ　１ｋｍ×５周回
エリート５ｋｍ　１ｋｍ×５周回

キッズ５ｋｍ　５ｋｍ×１周回
ジュニア・ビギナー１０ｋｍ　５ｋｍ×２周回
エイジ・リレー３０ｋｍ　５ｋｍ×６周回
エリート３０ｋｍ　５ｋｍ×６周回

コースマップ



ラン折り返し
第2ラン
スタート
第1ラン
フィニッシュ
降車ライン
バイク
フィニッシュ
バイク折り返し
ラン
バイク
植込み
植え込み
バイクスタート
乗車ライン

CalfMan Japan Duathlon Grand Prix
～太平洋ステージ スタートリスト ～ *Season11*

11/26版スタートリスト
年齢表記は2014年12月31現在

【エリート男子】

Bib	氏名	年齢	性別	都道府県	所属
	小林 竜馬	17	男	宮城県	
	小川 佳祐	20	男	神奈川県	明治大学
	大城 渉	20	男	東京都	明治大学
	折原 駿一	20	男	東京都	国士舘大学
	生田目 颯	20	男	栃木県	宇都宮 村上塾
	浅海 健太	20	男	神奈川県	
	岸波 岳大	20	男	宮城県	東北大学学友会ﾄﾗｲｱｽﾛﾝ部
	西 結人	20	男	宮城県	東北大学学友会ﾄﾗｲｱｽﾛﾝ部
	鋤崎 隆也	20	男	千葉県	順天堂大学
	福田 鷹平	21	男	神奈川県	慶應義塾大学
	照井 雄大	21	男	山形県	
	志野 嘉紀	21	男	宮城県	東北大学学友会ﾄﾗｲｱｽﾛﾝ部
	谷山 航一朗	22	男	宮城県	
	齊藤 彰悟	22	男	東京都	国士舘大学/学連
	土屋 尚也	22	男	東京都	慶應義塾大学
	根本 雄斗	22	男	埼玉県	
	根本 正人	23	男	神奈川県	ﾁｰﾑﾄﾗｲｱｽﾛﾝﾎﾞﾝﾊﾞｰｽﾞ
	古谷 純平	23	男	東京都	ロンドスポーツ
	今井 隆生	24	男	東京都	チームケンズ練習生
	三嶽 暢裕	24	男	神奈川県	日本大学
	有冨 弘朗	25	男	神奈川県	
	大野 剛	25	男	東京都	ｴｽﾌｫﾙﾀ/compresports
	安田 一行	28	男	神奈川県	TEAM Y
	長谷川 健	33	男	山形県	SUNNY FISH
	島田 敦史	34	男	栃木県	

【エリート女子】

Bib	氏名	年齢	性別	都道府県	所属
	三好 実穂	17	女	群馬県	宇都宮村上塾
	山口 桃由	20	女	埼玉県	
	菊池 日出子	28	女	福島県	福島県トライアスロン協会
	沢田 愛里	34	女	北海道	JR北海道

【エイジクラス男子】

Bib	氏名	年齢	性別	都道府県	所属
101	渡邉 憲吾	19	男	神奈川県	国士舘大学ﾄﾗｲｱｽﾛﾝ部
201	川崎 裕太	20	男	東京都	国士舘大学
202	安藤 健哉	20	男	山形県	
203	重澤 遼	20	男	茨城県	筑波大学
204	藤田 祐輝	20	男	宮城県	東北大学学友会ﾄﾗｲｱｽﾛﾝ部
205	増田 涼佑	20	男	宮城県	東北大学学友会ﾄﾗｲｱｽﾛﾝ部
206	高尾 秀平	20	男	神奈川県	国士舘大学ﾄﾗｲｱｽﾛﾝ部
207	黒島 勇人	20	男	宮城県	東北大学学友会ﾄﾗｲｱｽﾛﾝ部
208	甲藤 士郎	20	男	宮城県	東北大学学友会ﾄﾗｲｱｽﾛﾝ部
209	神谷 拓図	21	男	宮城県	東北大学学友会ﾄﾗｲｱｽﾛﾝ部
210	早川 翔人	21	男	茨城県	筑波大学体育会ﾄﾗｲｱｽﾛﾝ部
211	宗廣 大地	21	男	東京都	国士舘大学ﾄﾗｲｱｽﾛﾝ部
212	井村 周平	21	男	宮城県	東北大学学友会ﾄﾗｲｱｽﾛﾝ部
213	小島 大輔	22	男	埼玉県	
214	齊藤 貴之	22	男	茨城県	筑波大学体育会ﾄﾗｲｱｽﾛﾝ部
215	渡辺 一樹	22	男	神奈川県	慶應大学ﾄﾗｲｱｽﾛﾝ部TeamJ.
216	那須 裕	22	男	山形県	山形大学トライアスロン部
217	上瀧 豊	23	男	東京都	NYAN
218	水谷 渉	26	男	埼玉県	
219	山田 達也	26	男	神奈川県	
220	佐久間 貴之	27	男	東京都	
221	水柿 康一	28	男	神奈川県	ｳｫｰﾀｰﾊﾟｰｼｭﾓﾝﾄﾗｲｱｽﾛﾝ
222	嶋田 耕士	29	男	東京都	現人レーシング
301	齋藤 俊介	31	男	宮城県	
302	細田 篤樹	31	男	長野県	
303	富永 健裕	32	男	栃木県	
304	中島 淳一郎	32	男	東京都	E-studio 浦安
305	清水 隆夫	33	男	栃木県	宇都宮村上塾
306	小池 庸介	33	男	東京都	
307	伊澤 祐平	34	男	福島県	
308	佐藤 修司	34	男	茨城県	
309	志賀 充	37	男	福島県	
310	益子 剛	38	男	栃木県	TeamDenDen
311	川島 俊嗣	38	男	神奈川県	

【エイジクラス男子】

Bib	氏名	年齢	性別	都道府県	所属
312	物江 光昭	38	男	福島県	
313	井出 智志	38	男	千葉県	ATA南行徳
314	柳堀 浩克	39	男	福島県	
315	福谷 公宏	39	男	神奈川県	航空自衛隊
316	太田 暁也	39	男	埼玉県	
401	土谷 健	40	男	岩手県	cozy
402	千葉 登	40	男	宮城県	
403	福島 一彦	40	男	福島県	でたな食堂
404	坂下 透	41	男	岩手県	
405	小暮 恒介	41	男	東京都	Swacchi
406	星 秀明	41	男	千葉県	swacchi
407	田中 剛	41	男	福島県	福島CTC
408	浅川 秀之	41	男	神奈川県	
409	中田 輝明	41	男	茨城県	キヤノンCTC
410	柴田 真之	42	男	静岡県	
411	小野 嘉之	42	男	東京都	
412	長坂 剛	43	男	東京都	チームMTT
413	矢口 克栄	43	男	茨城県	日立パワー十王
414	関口 智臣	43	男	群馬県	
415	山本 卓也	44	男	新潟県	team EX
416	折原 利行	44	男	千葉県	Swacchi
417	山本 敦	44	男	東京都	
418	青木 寿博	44	男	福島県	
419	森島 俊治	45	男	栃木県	
420	海老原 武	45	男	茨城県	守谷インター
421	大内 龍平	45	男	神奈川県	
422	町田 拓也	45	男	栃木県	
423	高橋 賢一	46	男	福島県	本郷ちゃりんこ倶楽部
424	荻野 喜恵	47	男	福島県	PRC
425	川島 直也	47	男	埼玉県	
426	梶原 真哉	48	男	福島県	楢葉町駅伝チーム
427	吉村 直人	49	男	茨城県	
428	玉木 文博	49	男	東京都	
429	山崎 秀樹	49	男	神奈川県	スポーツアシスト
501	山本 一郎	50	男	福島県	
502	小沼 忠	50	男	茨城県	鹿嶋鉄人会
503	千葉 公介	50	男	東京都	ｸﾗﾌﾞさゆちゃん/Tabacchi
504	田村 淳	51	男	福島県	KTモータース
505	久次 龍三	51	男	栃木県	ベリトラNW
506	佐々木 陽一	52	男	福島県	
507	和島 知己	52	男	青森県	
508	高橋 貞雄	53	男	茨城県	
509	馬場 徳義	54	男	福島県	
510	飯塚 仁	54	男	福島県	WAVE TRIATHLON TEAM
511	篠崎 剛	54	男	栃木県	TEAM DENDEN
512	吉泉 勇篤	55	男	東京都	
513	花田 和之	55	男	宮城県	サイクルミノル
514	椎名 克行	55	男	新潟県	ｱｸｼｰ中央ｽｲﾐﾝｸﾞｸﾗﾌﾞ
515	風間 誠史	56	男	東京都	
601	鈴木 文夫	61	男	福島県	郡山サイクルフレンズ
602	高橋 春一	64	男	山形県	高橋石材
603	岩城 光英	65	男	福島県	
604	佐藤 忠重	70	男	宮城県	福島CTC

【エイジクラス女子】

Bib	氏名	年齢	性別	都道府県	所属
701	石ヶ谷 侑季	20	女	宮城県	東北大学学友会ﾄﾗｲｱｽﾛﾝ部
702	高橋 絵利奈	27	女	秋田県	秋田AC湯沢
703	小出 美穂	31	女	埼玉県	
704	大志田 紀子	37	女	岩手県	金栄堂・kーsurf
705	福谷 真美	38	女	神奈川県	
706	森島 里香	42	女	宮城県	
707	小林 美和子	43	女	宮城県	
708	千葉 純子	43	女	福島県	NJK
709	飯塚 美智	45	女	福島県	WAVE TRIATHLON TEAM
710	中根 麻理亜	56	女	東京都	オロペンカフェ

【リレー】

Bib	氏名	年齢	性別	都道府県	所属

11/26版スタートリスト
年齢表記は2014年12月31現在

CalfMan Japan Duathlon Grand Prix
～太平洋ステージ スタートリスト ～ *Season11*

【リレー】

Bib	氏名	年齢	性別	都道府県	所属
3001	作山 晃一郎	46	男	福島県	サンフレックス永谷園
3002	矢吹 充	59	男	福島県	AVANTI

【ビギナークラス】

Bib	氏名	年齢	性別	都道府県	所属
801	冨士川 潤樹	17	男	福島県	
802	鈴木 貴之	19	男	福島県	
803	片寄 開久	20	男	東京都	
804	山田 敦也	21	男	宮城県	
805	門口 昌宣	22	男	宮城県	東北大学ｵﾘｴﾝﾃｰﾘﾝｸﾞ部
806	岡田 慎也	23	男	埼玉県	大東文化大学ﾄﾗｲｱｽﾛﾝ部
807	野地 裕介	23	男	福島県	
808	中山 賢史朗	24	男	神奈川県	
809	水澤 将之	26	男	福島県	
810	宇都 雅子	32	女	東京都	
811	田部 良恵	32	女	福島県	
812	宇都 暢輝	35	男	東京都	
813	近藤 誉之	36	男	福島県	汗の会
814	齋藤 武	43	男	福島県	吉野輪業商会
815	川口 尊史	43	男	栃木県	
816	長尾 幸則	44	男	福島県	郡山サイクルフレンズ
817	池田 裕道	44	男	宮城県	ARC仙台
818	冨山 明	47	男	栃木県	TEAM DENDEN
819	伊藤 元美	47	男	栃木県	
820	吉野 政一	49	男	宮城県	
821	水口 清	57	男	福島県	

【ジュニアクラス】

Bib	氏名	年齢	性別	都道府県	所属
2001	タカク チヒロ	中1	男	栃木県	宇都宮村上塾
2002	川口 諒人	中1	男	栃木県	
2003	吉川 恭太郎	中1	男	埼玉県	
2004	小林 慶次	中2	男	宮城県	
2005	冨士川 怜奈	中2	女	福島県	
2006	飯塚 唯	中2	女	栃木県	宇都宮村上塾
2007	福田 友郎	中2	男	福島県	福島県トライアスロン協会
2008	内山 雅之	中3	男	福島県	PRC

【キッズクラス】

Bib	氏名	年齢	性別	都道府県	所属
1001	草野 葵音	小1	女	福島県	チームサタアリ
1002	福田 悠航	小2	男	福島県	
1003	長尾 修弥	小3	男	福島県	
1004	タカク マナヤ	小3	男	栃木県	宇都宮村上塾
1005	青柳 龍斗	小4	男	神奈川県	
1006	千葉 雄大	小5	男	栃木県	
1007	宮木 貴由樹	小5	男	栃木県	
1008	吉川 陽山	小5	男	埼玉県	
1009	鈴木 沙悟	小5	男	福島県	PRC
1010	小林 武蔵	小5	男	宮城県	
1011	稲延 夢元	小6	男	栃木県	みゆきがはらﾄﾗｲｱｽﾛﾝｽｸｰ
1012	廻田 菜月	小6	女	東京都	立川市トライアスロン協会
1013	伊原 大遥	小6	男	栃木県	

11/26現在チーム対抗戦リスト

種目	RACENO	氏名	チーム名（現在のコンピュータ文字）	チーム対抗戦
ジュニアクラス	2008	内山 雅之	PRC	参加する
エリート男子		長谷川 健	SUNNY FISH	参加する
エイジクラス男子	405	小暮 恒介	Swacchi	参加する
エイジクラス男子	416	折原 利行	Swacchi	参加する
エイジクラス男子	511	篠崎 剛	TEAM DENDEN	参加する
ビギナークラス	818	冨山 明	TEAM DENDEN	参加する
エイジクラス男子	310	益子 剛	TEAM DENDEN	参加する
エイジクラス男子	505	久次 龍三	ベリトラNW	参加する
エリート男子		生田目 颯	宇都宮村上塾	参加する
エリート女子		三好 実穂	宇都宮村上塾	参加する
ジュニアクラス	2001	タカク チヒロ	宇都宮村上塾	参加する
ジュニアクラス	2006	飯塚 唯	宇都宮村上塾	参加する
キッズクラス	1004	タカク マナヤ	宇都宮村上塾	参加する
ビギナークラス	816	長尾 幸則	郡山サイクルフレンズ	参加する
エリート男子		福田 鷹平	慶應義塾大学	参加する
エイジクラス男子	216	那須 裕	山形大学トライアスロン部	参加する
エイジクラス男子	420	海老原 武	守谷インター	参加する
エイジクラス女子	702	高橋 絵利奈	秋田AC湯沢	参加する
ビギナークラス	806	岡田 慎也	大東文化大学トライアスロン部	参加する
エイジクラス男子	210	早川 翔人	筑波大学体育会トライアスロン部	参加する
ビギナークラス	805	門口 昌宣	東北大学オリエンテーリング部	参加する
エリート男子		岸波 岳大	東北大学学友会トライアスロン部	参加する
エリート男子		西 結人	東北大学学友会トライアスロン部	参加する
エリート男子		志野 嘉紀	東北大学学友会トライアスロン部	参加する
エイジクラス男子	204	藤田 祐輝	東北大学学友会トライアスロン部	参加する
エイジクラス男子	205	増田 涼佑	東北大学学友会トライアスロン部	参加する
エイジクラス男子	207	黒島 勇人	東北大学学友会トライアスロン部	参加する
エイジクラス男子	209	神谷 拓図	東北大学学友会トライアスロン部	参加する
エイジクラス男子	212	井村 周平	東北大学学友会トライアスロン部	参加する
エイジクラス女子	701	石ヶ谷 侑季	東北大学学友会トライアスロン部	参加する
ジュニアクラス	2007	福田 友郎	福島県トライアスロン協会	参加する
エリート男子		小川 佳祐	明治大学	参加する
エリート男子		大城 渉	明治大学	参加する

チーム名が統一された文字（太字枠）が同一クラブとして自動登録されます。
コンピュータ処理の都合わずかな字体の違いでも順位が付きません。
3名完走しないと順位が付きません。また3名に満たないクラブは参加資格がありません。
明らかに同一チームと判断できる略称文字や空白文字等は事務局にて修正させて頂きました。

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	以降全て
ポイント	20	15	10	9	8	7	6	5	4	3	1	以降全て

※クラブ対抗戦は3名以上完走したクラブに、各部門の順位に応じたポイントを付与する。
獲得ポイントは以下の順位に設定する。（最下位でも1ポイントを獲得できます）ｴﾘｰﾄ男女別順位、
ｴｲｼﾞ（10代男女別順位、20代男女別順位、30代男女別順位、40代男女別順位、50代男女別順位、60歳以上男女
ﾘﾚｰ総合順位、ｼﾞｭﾆｱ総合順位、ｷｯｽﾞ総合順位、ﾋﾞｷﾞﾅｰ総合順位

デュアスロンの競技規則について

（JTU 競技規則よりラン及びバイク部分抜粋）

□競技者の心得

1　大会は予測できないことの連続である。風、暑さ寒さ、観客や車の飛び出し、見えないくぼみ。危険を察知し、適切な判断で競技する。

2　日頃の練習と健康管理。早めの水分補給。マイペース。リタイアの勇気を持つ。

3　ドラフトゾーンやトランジション・スペースなど「競技スペース」を守る。

□競技について

1　競技は車の運転と同じ＝競技者は運転手。審判員は警察官。車間距離とキープレフト。追越し車線。悪路や渋滞での減速。徐行と加速、ゆずりあいの精神で安全運転。

□ウェアと用具

1　バイクでは、規定のヘルメットと用具。ランではシューズを着用。

2　レースナンバーは、四隅を留める。全面が見えるよう気を配る。折り曲げ、変造は禁止。ナンバーベルト使用では、レースナンバーが極端に下にならないよう配慮。

3　サングラスは、透明度の高いものがよい。総合フィニッシュでは、サングラスをはずす。

4　音響・通信機器の使用は禁止。

□スムーズな競技とリタイア

1　危険・妨害行為は禁止。相手の優先コースを判断し、スムーズで安全な流れを守る。

2　リタイアは、スタッフに伝え、大会本部にも連絡する。

□トランジションエリア

1　競技コースの一部。エリア内は乗車禁止。ペダル片足走行も禁止。

2　ヘルメットのストラップは、ラックからバイクを外す前にしっかりと締める。フィニッシュ後は、バイクを掛けてからストラップを外す。

3　前輪の先端が、「乗車ラインを越えてから乗る」「降車ラインを越える前に降りる」。

□バイク（自転車）

1　バイクは体に合ったもの。

2　ヘルメットを深くかぶり、ストラップをあごにかかるように締める。

3　規制されたコースでも、交通規則を守る。表示板、コーン、大会フタッフ、競技役員の指示に従い競技する。

4　《前方注意・車間距離の確保》は、重要な義務。転倒や急ブレーキ、相手の動きに注意。エアロバーでは、視界が狭まりブレーキが遅れる。

5　キープレフト：左側走行（左端から 1m 、コース幅の左側 1 / 3 以内基準）で競技する。コース右側は追い抜きスペース。

6　追い越しは、後ろを確認し、前走者の右側から。センター寄りの走者には注意を与える。不安があれば「一声掛けて追い越す」と効果的。

7　ドラフティング走行・集団走行・併走は禁止。

＜ドラフティングルール＞

1　ドラフティングは、他の競技者又は車両のドラフトゾーンの中に入って走行する事。ドラフティング禁止レースでは、他の競技者の優先進路を妨害する行為（他の競技者の右側を同一速度で走行を続ける事等）を「ブロッキング」として禁止している。

2　ドラフトゾーンは、バイク前輪の最前部を起点に、後方 7m 、横幅 3m（左右それぞれ 1.5m）の範囲。車両ドラフトゾーンは、車両の最前部の中心を基点として後方 35m、幅 5m（左右それぞれ 2.5m）の範囲。

3　自転車幅は 2m 以内。エリート、一般とも 2 台半から 3 台分の車間距離をあける。

4　ドラフトゾーンへ入れるのは、15 秒以内に追越せるとき。危険回避のためやむをえないときやトランジション出入り口付近。

＜バイク追越しの決まり＞

1　安全に素早く追い越せると判断したら、後方確認、右手を挙げ、右側から追い越しに入る。センターラインは越えない。

2　追い越したら、再度後ろを確認。左手で合図し、キープレフト走行に戻る。

3　追い越し中は、《追い抜く意志を持って、前進している》ように見えなければいけない。ピタリと接近し、静止しているように見えると、規定タイム内でも警告を受ける。

4　前輪先端が、先行する前輪の先端よりも前に出たときに「追い越した」と見なす。

5　追い越されたら、すぐ抜き返したり、背後に付いてはいけない。後退しているように見えなければ注意を受ける。15 秒以内に後方 5m まで下がる。

□ラン（ランニング）

1　第１ラン、第２ラン共にキープレフトで走る。マイペースで、一休みもできる。

2　追越しは前走者の右側から。

□エイドステーション

1　エイドステーションでは、スピードを抑えて補給を受ける。左手で合図しスタッフにお願いする。

2　スタッフは、止まって渡し、走らない。競技者が注意して受け取る。

3　エイドステーション以外での支援は禁止。

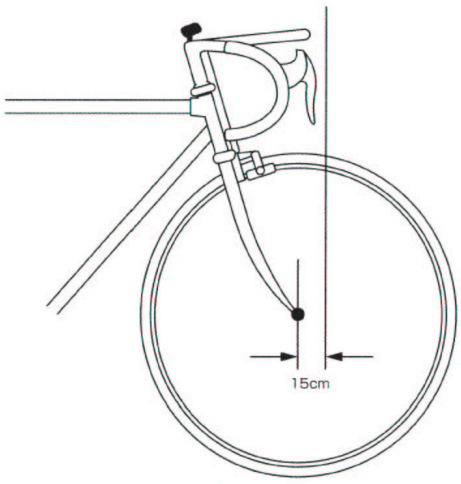
今大会のバイク競技中にエイドステーションはありません。各自バイクボトルなどに補給ドリンクをご用意ください。
スタート前にエイドステーションで補給可能です。
エイドステーションは、フィニッシュ及びランコース上にあります。

エリートクラス追加事項

エリートクラス男女は同姓間のみドラフティング走行が認められます。
ＤＨハンドルに規定がございますので、各自、規定に沿ったハンドルを装着願います。
なお、規定に反した自転車での参加は認められませんのでご注意ください。
※　エアロバーは装着しなければならないものではありません。

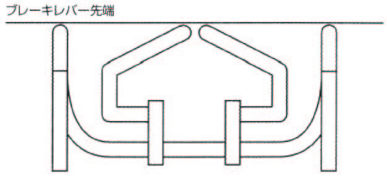
また、先頭集団に周回遅れとなった選手は競技の続行ができませんのでご注意願います。
※安全上、周回遅れになる前に「みなし」周回遅れとし、審判車両にから競技の中止を宣告される場合もありますので、速やかに審判の指示に従ってください。

（エアロバー）
第１００条　ドラフティングレースにおけるエアロバーは、次の各号に掲げる条件を満たさなければならない。
（1）エアロバーの先端は、前輪ハブ軸より１５ｃｍ以上、前方に出てはならない。
（図Ａ）

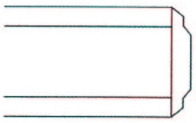


（2）エアロバーの先端は、左右のブレーキレバーの最前部を結ぶ直線より前に出てはならない。

（図Ｂ）



（3）エアロバーの先端部分が前方に向いている場合は、先端を連結しなければない。
（図Ｃ）



（4）エアロバーの先端部分にシフトレバーなど突起した部品を装着してはならない。